

1. 件 名：東京電力ホールディングス株式会社福島第二原子力発電所の原子力事業者防災訓練（要素訓練）の事前説明及び福島第一原子力発電所・福島第二原子力発電所の原子力事業者防災訓練に関する意見交換について

2. 日 時：令和元年2月10日 10:00～11:18、13:30～16:15

3. 場 所：原子力規制庁3階 ERC

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

児玉企画調整官、宮地防災専門官、落防災専門官、前澤専門職、岡村係長

東京電力ホールディングス株式会社

原子力運営管理部 防災安全グループ 課長 他5名

5. 要 旨

○福島第二原子力発電所の原子力事業者防災訓練（要素訓練）の事前説明
東京電力ホールディングス株式会社から、令和2年2月20日に予定されている同社福島第二原子力発電所の原子力事業者防災訓練（要素訓練）として行う、現場実働訓練の計画概要について、資料1及び2に基づき説明があった。

原子力規制庁より、緊急時対策所と現場とのやりとりについて、期待する事項を整理するように伝えた。

東京電力ホールディングス株式会社から、訓練までに整理するとの回答があった。

○福島第一原子力発電所・福島第二原子力発電所の原子力事業者防災訓練に関する意見交換

東京電力ホールディングス株式会社から、令和2年1月24日に実施した同社福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所の原子力事業者防災訓練で確認された問題点・課題、原因分析、原因分析を踏まえた対策について、ERCプラント班との訓練後の振り返りや社内・社外評価結果も踏まえまとめた資料3に基づき説明があった。

原子力規制庁より、原因の分析を行うように伝えた（例えば、原子力災害対策特別措置法第25条報告に係る問題は、情報源であるチャットの入力内容に課題があるとのことだが原因・要因に書かれていない）。改善が必要となる事項については、具体的な対策を検討し、今後の原子力

防災対策に向けた改善点として、防災訓練実施結果報告書にまとめるように伝えた。

東京電力ホールディングス株式会社から、防災訓練実施結果報告書としてまとめ、後日説明するとの回答があった。

6. その他

配布資料：あり

- 資料1 福島第二 2019 年度緊急時演習評価指標 7（実動訓練）概要（東京電力ホールディングス株式会社）
- 資料2 要素訓練観察チェックシート（東京電力ホールディングス株式会社）
- 資料3 2019 年度福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所合同防災訓練（1/24）における課題対応等について（案）（東京電力ホールディングス株式会社）